



人とのつながりは、「地域のお宝」であり、お互いに顔の見える関係から始まり、いつの間にか支え合いへと発展していきます。趣味の仲間やご近所づきあいなど、地域の何気ない活動も、5年後・10年後の人生を豊かにする大切な糧となります。ぜひ、あなたが今持っているつながりを、「支え合い活動」として意識してみてください。今回は、上小林町で開催されましたふれあい交流会をご紹介します。



菰川地区

上小林町ふれあい交流会

上小林町ふれあい交流会は、11月16日(日)に上小林町集会所および柳の下公園で開催されました。本交流会は、自治会主催のもと、小学校育成会、中学校PTA、スポーツ協会、隣組が協力して開催しています。

交流会では、集会所内でさまざまな作品が展示され、公園では、こぼと保育園の園児による太鼓演奏や、上小林町に関する〇×クイズも実施され、会場は終始笑顔があふれ、参加者が上小林町のことを知る良い機会となりました。

作品展示一覧



集会所内では、上小林町にお住まいの方をはじめ、こぼと保育園の園児、駒形小学校の児童、にらがわの里の施設利用者など、幅広い方の作品が展示されていきました。

地域のお宝発見 ～ 太田市生活支援体制整備事業 ～

上小林町区長 石川 正巳さん

この交流会は、皆さまのご協力によって成り立っています。当日を迎えるまで、準備を含め大変なこともありました。が、「楽しかった」「参加してよかった」といった声を聞くと、本当にうれしいです。



小学校育成会の皆さん(とん汁担当)



中学校PTAの皆さん(甘酒担当)



隣組の皆さん(焼きそば担当)



スポーツ協会の皆さん(焼き鳥担当)

参加者にお話を伺いました



ケハウススモスの皆さん

作品展示がすばらしく、驚きと感動を覚えました。お祭りは地域の人達とつながる良い機会です。



写真右) 大関 俊明さん

ふれあい交流会のような行事があることで、子どもたちも喜んでいきます。また、子どもたちの作品を見ることができるとはうれしいです。

上小林町ふれあい交流会は、世代を問わず多くの人々が参加しており、毎年楽しみにしている方が多いことがうかがえました。

また、このふれあい交流会は、自治会、育成会、隣組、スポーツ協会などが役割分担をしながら運営され、地域の行事として継続されています。

地域行事が中止・縮小されているところが多い中、この交流会が長く続いていることから、地域のつながりの強さを感じました。

Instagramはこちら！

過去の記事はこちらから



〇お問い合わせ 太田市社会福祉協議会 地域福祉係
〒373-0817 太田市飯塚町1549 TEL 0276-46-6208

